

2020年は母校創立
110周年



鶴 嶺

第51号

- 発行 別府鶴見丘高校同窓会
年1回 9月(総会時期)
- 事務局 別府市大字鶴見字横打 4433-2
大分県立別府鶴見丘高校内
同窓会専用携帯電話
080-2745-9903
- 印刷 こんち印刷



学校長 姫野 秀樹

「タフな鶴高生」に
この春、三十年振りに鶴高に
戻ってきました。
生徒たちは、学習、部活動、
生徒会活動に元氣いっぱいに取り
組んでおり、学校行事も含め、
生徒が学校生活に主体的に取り
組む姿は変わっていません。
卒業生の皆さまの母校への多
大なご支援のお陰であり、感謝
申し上げます。さらに「タフな
鶴高生」の育成に向け、生徒・
教職員一体となって取り組んで
参ります。



鶴嶺会会長 徳田 靖之

来年は創立百十周年
同窓会員の皆さま、毎年の年
会費納入のご協力誠にありがと
うございます。
時の経過は早いもので、母校
は創立百周年を祝って十年が過
ぎ、来年は百十周年を迎えます。
おかげさまで同窓会活動は年々
盛んになっていますが、また新
しい時代を迎えるきっかけの年
にしたいと念じています。

平成30年度
個人年会費納入実績 **1,611名 429万円9千円**
今年度も下記の部活動支援ができました。

野球部



マイクロバス購入資金一部補助

新体操部



新体操手具購入費

バドミントン部



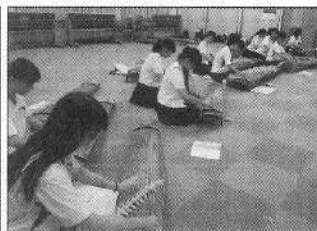
シャトル購入資金

吹奏楽部



ホルン購入資金一部補助

箏曲部



箏の修繕費

バレー部



競技力向上遠征費補助

特別活動



トランシーパー購入資金

昨年の修学旅行では東京鶴嶺会会員の御協力により、国会や会員の会社見学
という貴重な経験ができました。大変ありがとうございました。

- 平成29年度
- 放送部
 - 弓道部
 - 新体操部
 - バドミントン部
 - 吹奏楽部
 - 箏曲部
 - 図書館
- デスクトップパソコン
遠的矢2セット
競技用 スピーカー
シャトル代補助
バスクラリネット購入補助
箏の修繕費
図書購入費

- 平成28年度
- バドミントン部
 - 卓球部
 - 吹奏楽部
 - 登山部
 - 図書館
 - 特活・体育
- シャトル購入資金
卓球台1台購入資金
オーボエ購入補助
中型テント購入資金
図書購入
トレーニング場機器一式

- 平成27年度
- バスケット部
 - テニス部
 - ラグビー部
 - 新体操部
 - バドミントン部
 - 図書館
 - 未来創生塾基金
- ユニフォーム購入資金
ガット張りマシン購入資金
タックルバッグ購入資金
移動式三面ミラー購入資金
シャトル購入資金
英文図書購入資金
卒業生による講演など

- 平成26年度
- 野球部
 - 弓道部
 - バドミントン部
 - バレー部
 - 図書館
 - トレーニング場
 - センター試験激励「鶴嶺魂」横断幕制作費
- ピッチングマシン補修費
弓購入資金
シャトル購入資金
ネット支柱カバー購入資金
英文図書購入資金
機器整備費

- 平成25年度
- 吹奏楽部
 - 書道部
 - バドミントン部
 - 登山愛好会
 - 英語科
- マリンバ購入資金
パフォーマンス用機制作費
シャトル購入資金
テント購入資金
教科指導費

これまでの母校支援

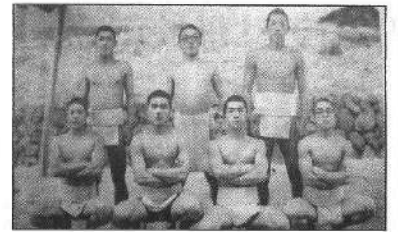


別府女子校時代の「庭球部」の写真です。県下庭球大会優勝の記念写真とメモされています。袴姿で競技していたのでしょうか？

卒業生の皆さま、鶴高時代には何部で活動していましたか？

母校の生徒たちは部活動にも情熱を燃やし、元氣いっぱい充実した高校生活をすごしています。

PTAのご協力をいただき、平成30年7月19日PTA広報委員会発行の「歩むつるみ」より転載させていただきました。現在の鶴高の部活動の状況をご覧ください。皆さんが盛んに活動していた部が姿を消しているかも知れません。逆に時代の波に乗った新しい部が活動している様子もうかがえます。



別府中学校時代には「相撲部」がありました。昭和十年代前半の写真と思われる。時代を感じさせられますね。

鶴高の部活動 自己紹介

部員数は5月末現在

男子 バスケットボール部

【部員22名】
男子バスケット部は県総体でベスト4に入ることを目標に、限られた練習時間の中で日々切磋琢磨して参りました。昨年のように悔し涙を流すのではなく、勝って嬉し涙を流せるように最後の一秒まで部旗にあるように「男性適性」するので、応援よろしくお願いします。

男子 バドミントン部

【部員20名】
「なにくそ魂」の精神を掲げ、日頃の感謝を結果で返せるように日々練習に励んでいます。また、普段の生活においても部の三本柱である「礼儀・気配り・克己心」をもとに、周りの人から応援してもらえるような人を目指して日々努力しています。

新体操部

【部員9名】
今年度の目標は、九州大会で優勝、全国大会で入賞することです。感謝する心を忘れず、一人一人が高い意識の中で練習に取り組み、チームの可能性を無限に広げていくことで、必ず目標を達成させたいと思います！チーム一丸となって頑張ります！

女子 バスケットボール部

【部員13名】
部員は少なく練習時間も限られていますが、一つ一つの練習を一生懸命頑張っています。普段の生活でも気を引き締めて、なるべく多くの試合で勝てるように部員全員で力を合わせて勝っていきたくです。応援よろしくお願いします。

女子 バドミントン部

【部員14名】
「礼儀・気配り・克己心」を心がけて日々練習をしています。苦しいときやきつくて心が折れそうな時、皆で励まし合って過ごしてきました。試合ではそれを力にして「なにくそ魂」で勝ちたいと思います。応援よろしくお願いします。

男子 バレーボール部

【部員18名/マネージャー2名】
男子バレーボール部は、全国大会出場、そして、全国ベスト8以上を目標に日々練習に励んでいます。チームの中でのコミュニケーションを大切に、互いに切磋琢磨しながら、自分の課題を見つけ、全国でも勝ち進めるようかんばります。

卓球部

【部員23名】
本年度から女子部員が著しく増えたことで男子卓球部と女子卓球部として活動していますが、協力して練習を行っています。また、一人一人が団体ベスト4、個人ベスト16に入るために無駄のない練習に日々取り組んでいます。

男子 テニス部

【部員36名】
男子テニス部は九州大会出場を目標に一人一人が高い意識を持ち、切磋琢磨しあい、テニスの技術だけでなく人としても成長できる部活です。今年の4月からテニスコートも新しくなり伸び伸びと部活ができます。高校からテニスを始めた人も熱くなれる部活です。

陸上競技部

【部員38名】
陸上競技部は限られた場所、時間の中で最大限の工夫を凝らして練習しています。また、指導者がいない厳しい環境にもかかわらず、生徒が主体となり、効率かつ高い練習を行うことで、良い結果を残しています。

サッカー部

【部員51名/マネージャー3名】
サッカー部は、年間20試合のリーグ戦と3回のトーナメント戦(高校総体、全国サッカー選手権、新人戦)を目標に日々の練習に励んでいます。試合に勝つことだけでなく、仲間を信じ最後まで諦めずに戦うことで、心の成長を目指しています。

ラグビー部

【部員6名】
高校から始める人が多く、ルールを詳しく知らなくても取り組みやすいスポーツです。また、他校との交流も盛んで、ラグビーを通じて学校外にも多くの友人ができます。さらに、大分県W杯が開催され、大変注目されています。ぜひ、ラグビー部へ入部してください。

女子 テニス部

【部員14名】
私たちは3年4人、2年5人、1年3人で活動しています。支えてくれたチームメイト、先生、家族への感謝を忘れず、一人一人の目標に向かってチーム一丸となって頑張ります。悔いの残らないよう全員一球一球大事に挑みます。

登山部

【部員12名】
私たちは男子6人、女子7人の計13人で活動しています。日常生活から離れた中で自己を鍛え、山でしか味わえない生活を通じて仲間と協力することの大切さや自然への感謝を実感することができています。

弓道部

【部員54名】
弓道部は中学の時にはあまり経験のできない部活動で、たいていの人が高校から始めます。ですが先輩からの指導を素直に聞き入れていくとめきめきと技術も精神力も成長できます。武道に興味のある方は、是非一度道場に足を運んでください。

野球部

【部員26名/マネージャー4名】
野球部は、部活動はもちろん、その他の授業や清掃、校歌など全てのことを全力でやってきました。その成果を試合で、十二分に発揮し、観ている人が応援して下さるようなチームになれるように精一杯頑張りたいと思います。

語学部

【部員12名】
英語を使ったゲームや洋楽、映画などを通して海外の文化にふれたり、顧問の先生ご指導の下、弁論や暗唱大会に挑戦し、英語ならではの表現やコミュニケーションを楽しむことができます。興味のある方は金曜日、特別教室3に来てください。

文芸部

【部員9名】
我が文芸部では、小説、詩、俳句、短歌などの作品を個人で作し、持ち寄りでご評し、部誌「望潮」に発表します。上下の関係なく評価し合うことで佳作を生み出そうと、日々、互いを高めています。今年も個人、部誌ともに入賞することを目指しています。

放送部

【部員16名】
放送部は、学校行事のサポートや大会に向けて朗読・アナウンス・映像制作などの取り組みに力を入れています。よりよい学校行事を作り上げ、大会でも多くの功績を残せるようにみんなで頑張りたいです。

華曲部

【部員15名】
華曲部は現在新たに部員が増え、15人で楽しく日々練習に励んでいます。いつも私たちを支えてくださっている方々に感謝しながら、今年こそは必ず目標にしていた金賞を受賞することをめざしていきます。

書道部

【部員33名】
書道部では大会や展覧会、パフォーマンスに向けて仲間たちと切磋琢磨しながら日々練習に励んでいます。先輩、後輩問わず部員全員がいたため、教え合ったり、いろんな事を相談し合えるのがこの部活のいい所だと思います。

科学部

【部員9名】
私達科学部は、研究を通して自分自身を成長させていきたいです。研究では、ただ頭を使うだけでなく、実験を粘り強く行っていくための精神力や忍耐力などが必要とされます。先生方の支えのもと、日々「精進」していきたいと思っています。よろしくをお願いします。

家庭部

【部員24名】
鶴舞祭で披露するワンピースやドレスの製作とコンクールに出品する手芸、料理作りを行っています。また、今年から月に2回お菓子作りも始めました。鶴舞祭のファッションショーでは、豊やかなドレスで盛り上げます。昨年の高文連では、最優秀賞と生徒賞を頂きました。

茶道部

【部員14名】
私たち茶道部は毎週金曜日にお点前やお茶の練習をしながら礼儀作法を学んでいます。鶴舞祭2日目に茶会でお点前の練習の成果を発表するので、ぜひお越しください。また、部員もまだまだ募集なので興味のある人は一度見学に来てみてください。

新聞部

【部員1名】
学校行事や部活動を取材して、学校内外に発信していませんか？パソコンを使うのが得意、写真を撮るのが好き、取材を確して知ったことを文章に書いてみたい、まだ部活動に入っていないけど何かやりたいと思っている人は是非1年部の承認先生まで。

吹奏楽部

【部員65名】
部員全員で切磋琢磨しながら、私たちの音楽を盛り上げ、聴いてくださる方々はもちろんのこと、私たち自身も楽しめ、また感動を届けることができるような演奏を目指し、日々練習に励んでいます。

美術部

【部員27名】
顧問の塔馬先生、小松先生ご指導のもと日々絵画、デザイン画を中心に作品づくりに取り組んでいます。大会の種類も多岐、様々なジャンルの作品を製作することができます。自分しかつくりたくない作品を描いてみませんか。

合唱部

【部員8名】
合唱部は女子8名で、日々、楽しく活動しています。本格的な合唱曲から、Jポップやアニメソングなど幅広く練習しています。歌をうたうことや音楽が好きなら、ぜひ合唱部に見学に来てください!!



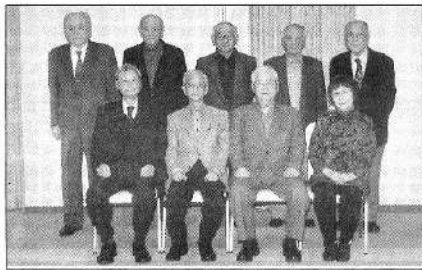
近年は20歳(はたち)の同窓会が恒例になってきました。

高校69回生は、平成31年1月12日(土)、Hotel&ResortsBEPPUWAN(旧別府湾ロイヤルホテル)にて開催しました。「案内と出欠確認は郵便はがきではなく、スマホを駆使したSMS(ショートメールサービス)だけでした」と聞き、時代が変わったなあと驚嘆。出席人数が多かったのでクラスごとの写真撮影となりました。



高校2回生 米寿88歳同窓会

平成31年8月12日、別府亀の井ホテルにて開催。昭和25年の卒業生数186名、案内を23名に発送。出席9名。(糸永文雄代表)



80歳を超えても仲よし 今年も「4回生の集い」

平成30年11月13日、ホテル白菊にて開催。23名出席。昭和8、9年生まれ。皆さん毎年の集いを心待ちにしています。(高倉宗一郎会長)



高校9回生 傘寿80歳同窓会

昭和32年の卒業生。毎年9月9日は「九友会の日」。昨年9月9日も別府湾ロイヤルホテルにて36名が出席。(高平憲吉会長)



高校12回生 ↑

平成30年10月14日ホテル白菊にて開催。72名が出席。結束の固い12回生。3年後の再会を約す。(幸重綱二、内田淳子代表)

喜寿77歳同窓会

高校13回生 ↓

毎年「花見会」を欠かさない13回生。令和に改元されて77日目の7月16日ホテル白菊にて77歳の同窓会を開催。61名が出席。

(野村幸雄代表幹事)

※13回生から詰襟学生服と学生帽を寄贈されました。



先輩の皆さま 元気の秘訣を 教えてください!

幹事泣かせの14回生

一昨年に続き昨年も

一昨年盛大な「卒業55周年同窓会」を開催したばかりなのに「また集まろう」と昨年10月17日ホテル白菊に62名が再集合!

(野上泉美代表幹事)



高校29回生 ↑

3年ごとに正月同窓会を続けてきた29生も還暦を迎えた。今年の6月8日亀の井ホテルに104名が集合。(原田勲明代表幹事)

還暦60歳同窓会

高校30回生 ↓

今年の8月11日ホテル白菊にて開催。学年生徒数400名のうち女生徒は80名しかいなかった。来年は総会懇親会の担当だぞう!

(中塚茂次代表幹事)



寄稿 最後の同窓会

高校5回「28会」 芦刈 義昌

平成最後の年、同期会も閉幕。米寿を望む。

昭和28年に卒業した私たちは、もう八十路の峠をすでに越えて下山も楽じゃない。

平成29年に福岡、関西、両地区の同期会が相次いで長年の幕を閉じた。

平成30年5月、全国の朋友に呼び掛け、故



郷別府で卒業65周年記念大会を開催した。当日は56名もが集い、詩吟や日舞、景品抽選会で旧懐を温め合い、惜別のおもいにひかれなが

ら閉会。これが最後の同期会となった。

こうした状況下、別府28会は平成31年、平成の御代最後の正月18日、別府パストラル、で新年会を開催した。50年間にわたり同期会の世話役を務めた16名が集い懇親を深めた後、「こころ辺が潮時だ」と、解散を決定した。だが友よ! 米寿を迎える令和5年。その時、また全国大会を開き、元気で再会したいものだ。

平成三十一年春の進学状況

国立難関大学に十五名合格

- 九州大学 各一名
- 北海道大学 東京外国語大学 各二名
- 名古屋大学 帯広畜産大学(獣医) 各二名
- 大阪大学 神戸大学 各一名
- 佐賀大学(医) 熊本大学(薬) 各一名
- 国立大学百三十六名合格**
- 千葉大学 信州大学 琉球大学 各一名
- 福岡教育大学 北九州市立大学 各二名
- 鹿児島大学 各二名
- 佐賀大学(医一)宮崎大学 各四名
- 大分県立看護科学大学 各五名
- 山口大学 各八名
- 広島大学 長崎大学 各十一名
- 熊本大学(薬一) 各二十六名
- 大分大学 各二十六名

私立四年制大学合格

- 青山学院大学 中央大学 津田塾大学 各一名
- 法政大学 同志社大学 崇城大学 各二名
- 立命館大学(薬二) 中村学園大学 各三名
- 日本大学 関西学院大学 各四名
- 明治大学 東海大学 近畿大学 各五名
- 立命館アジア太平洋大学 各七名
- 西南学院大学 九州産業大学 各十三名
- 久留米大学(医一) 各十四名
- 別府大学 日本文理大学 各二十一名
- 福岡大学(医二) 各三十三名

鶴嶺文庫

卒寿回想 国際ロータリー

前岡 志郎様 (別中十二回)



続「日本」を伝える英語帳

——節分を英語で説明できますか

門田 光雄様 (高校八回)



卒業生の著作を収集し保存しています。前号以降にご寄贈いただいた卒業生の著作。なる仏教 する仏教

——猫でもわかる仏教 矢玉 四郎様 (本名山田可郎 高校十四回)



私の中国史 漢と司馬遷

栗 光行様 (高校十五回)



マリアンヌはなぜ撃ったか

——法廷内復讐殺人事件 山下 丈様 (高校十六回)



道端

松岡 孝志郎様 (本名山岡孝 高校二十六回)



平成30年度会計決算報告

(平成30年8月1日～令和元年7月31日)

一般会計

項目	決算額	備考
前年度繰越金	5,921,103	
入会金	1,345,000	5千円×269名
年会費	4,299,100	前年度実績比1.39千円減少
納付金	257,040	総会懇親会納付金
雑収入	3,015	「百年史」販売、預金利息
合計	11,825,258	

項目	決算額	備考
事業費	1,307,629	振興資金へ繰入
	500,000	振興資金へ繰入
交通費	235,000	地域鶴嶺会出席
庶務費	20,335	
印刷代	931,508	封筒、振込用紙、会報
会議費	6,156	
事務費	74,028	
通信費	19,577	電話料
郵送料	1,014,301	全国会員へ郵送
広告料	21,600	合同新聞
作業委託費	275,230	封入作業費など
支払手数料	182,960	振込手数料負担
保険料	78,900	火災保険
人件費	360,000	事務局長手当
雑費	144,914	総会準備立て替えなど
合計	5,172,138	

次年度繰越金 6,653,120

体育・文化振興会会計

項目	決算額	備考
前年度繰越	228,238	
繰入金	1,500,000	一般会計より
雑収入	5	預金利息
合計	1,728,243	

項目	決算額	備考
事業費	855,724	母校部活動支援
	752,000	大会出場補助
合計	1,607,724	

次年度繰越金 120,519

特別基金会計

項目	決算額
前年度繰越	9,352,131
別中12回生から寄付	32,370
預金利息	701
合計	9,385,202

※支出はありません。

次年度繰越金 9,385,202

平成三十年度決算報告

入会金、三十年ぶりに五千円へ
 郵送数は高校五回生から六十回生まで、全国の会員へ一万三千通。
 年会費を「各回期ごとに納入」していただく方式から「個人年会費」方式に移行して六年が経過しました。皆さまのご協力をいただきました。皆さまのご理解をいただき、おかげさまで例年四百万円を越える状況を維持できています。今期は長年懸案となっていました新入会員の「入会金」(卒業時に納入いただきます)を、三

東京鶴嶺会

・10月27日(日)
 ・日本青年館
 幹事長 岩田 修(高校31回)
 e-mail iwata@g01.litscom.net
 TEL 090-3335-4723



会長 山本 信也 (高校24回)

KANSAI 鶴嶺会 秋の交流会

・11月24日(日)
 ・紅葉散策と懇親会
 京都東山和み館レストラン「玄-GEN」
 事務局 近藤 史郎(高校20回)
 TEL 080-4023-4603



会長 熊谷 俊郎 (高校22回)

福岡鶴嶺会

・11月30日(土)14:00~
 ・八仙閣 本店
 e-mail m9takahashi@gmail.com
 (会長)



会長 高橋 雅成 (高校28回)